

再福島再生。

国直轄による対策地域内における仮設焼却施設の焼却処理状況

概要

- 9市町村（12施設）において仮設焼却施設を設置しました。
- 現在、3町（4施設）で焼却処理を実施中です。



仮設焼却施設の進捗状況等

- 6月末時点で、約151万トン（除染廃棄物を含む）を各仮設焼却施設で処理しました。
- 各仮設焼却施設それぞれの進捗状況は下表のとおりです。

立地地区	進捗状況	処理能力	処理済量 (2024年6月末時点)
浪江町	稼働中(2015年6月より)	300t/日	約340,000トン(約216,000トン)
大熊町	稼働中(2017年12月より)	200t/日	約112,000トン(約58,000トン)
双葉町その1	稼働中(2020年3月より)	150t/日	約116,000トン(約19,000トン)
双葉町その2	稼働中(2020年4月より)	200t/日	約66,000トン(約8,200トン)
葛尾村	運営終了(2021年3月)	200t/日	約131,000トン(約37,000トン)
楢葉町	運営終了(2019年3月)	200t/日	約77,000トン(約32,000トン)
川内村	運営終了(2016年2月)	7t/日	約2,000トン(約2,000トン)
飯舘村 (小宮地区)	運営終了(2017年3月)	5t/日	約2,900トン(約2,900トン)
飯舘村 (藤平地区)	運営終了(2021年2月)	240t/日	約257,000トン(約54,000トン)
富岡町	運営終了(2018年8月)	500t/日	約155,000トン(約55,000トン)
南相馬市1	運営終了(2019年6月)	200t/日	約149,000トン(約90,000トン)
南相馬市2	運営終了(2020年3月)	200t/日	約65,000トン(約1,000トン)

※処理済量については、除染廃棄物も含み、()内はうち災害廃棄物等の処理済量。
※川俣町、田村市分については、既存の処理施設で処理済(約40,000トン(除染廃棄物含む))。